

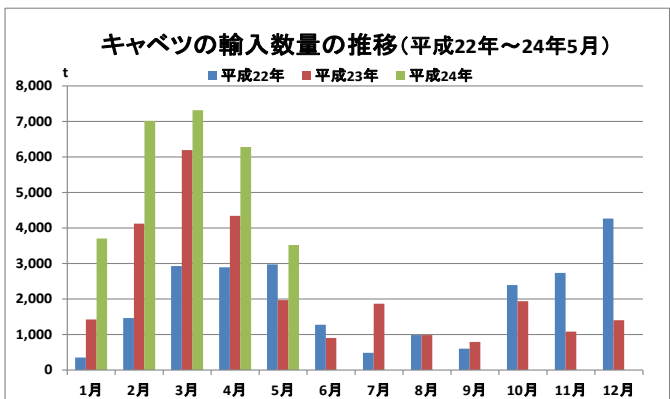
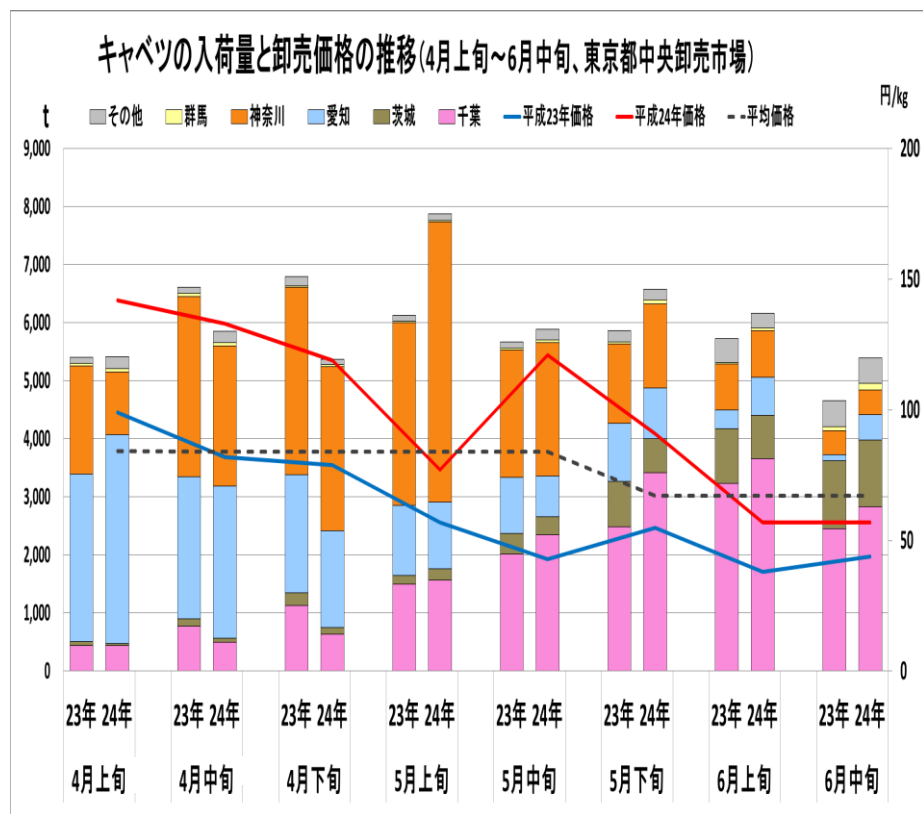
トピック — キャベツの需給動向 —

キャベツは、今冬の寒波の影響から、4月までは前年より少なめの入荷量となり、価格が高めに推移していたが、5月上旬からは、入荷量が前年より増加傾向となり、6月は価格が平年を下回って推移している。

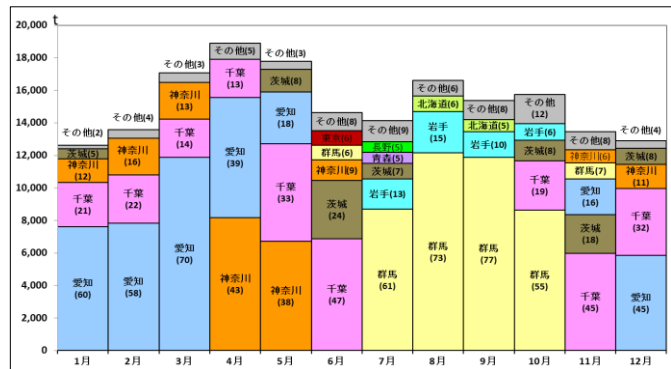
これは、
① 本来なら4月に出荷されるものが後ろにずれこみ、5月上旬、神奈川県産の入荷量が大きく増えたことに加え、
② 5月中旬以降の千葉産の入荷量が前年を上回って推移していることによるものと思われる。

以上のような状況から、1～5月の輸入量は、多かった前年をも大きく上回り、5月末時点で、すでに前年の1年間の輸入量を超える状態となっている。

今後は、
① 千葉産にまだ残量があること、
② 7～10月の入荷量の過半を占める群馬産の生育が順調なこと
から潤沢な供給がしばらく続くと見込まれ、輸入量は減少し、価格は平年を下回った状態がしばらく続くことが予想される。



平成23年のキャベツの月別入荷実績



注：()内は、月別県別入荷割合、単位は%。

資料：東京都「平成23年東京都中央卸売市場年報」

●問い合わせ先 独立行政法人農畜産業振興機構 野菜需給部 需給業務課 村野、須藤、山田 TEL03-3583-9483、FAX03-3583-9484 ご意見、ご要望をお寄せください。

◆「野菜の需給・価格動向レポート」は月2回公表しています。公表時にメルマガでお知らせしますので、ご希望の方はベジ探のトップ画面、メルマガ配信登録・解除ボタンから登録してください。

★この「野菜の需給・価格動向レポート」は、http://vegetan.alic.go.jp/vegetable_report.html に掲載しています。